

第 492 回 例 会

24年3月2日

本日のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 東 健三 会員
ゲストスピーカー 諸熊 奎治氏 「二つの文化の中で」
(京都大学福井謙一記念研究センターリサーチリーダー)
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第9回理事会 13:40～ 4階「橋の間」

次回(3月9日)のプログラム

- ・ソング 「花になろう 鳥になろう」(P8)
- ・卓話 河田 慈人 さん
(2011～12年度秋のライラ 上級受講生)
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

3月のお誕生日

3日 秋山 千尋 会員 28日 近藤 嘉一 会員

3月のメニュー

2日 洋食 ・ 9日 軽食(カレー) ・ 16日 和食 ・ 23日 軽食(ピラフ)

先週(2月24日)の例会報告

■会長の時間

こんにちは。今日で2月の例会は終わり。1月は行く2月は逃げる3月は去ると申します。

本当にその通りです。1月はインフルエンザで大騒ぎ、2月は1月の行事が延期に成り、連日の如く行事です。茶道参観日、カルタ取り大会、邦楽コンサート、人形劇観賞会、影絵鑑賞会、凧揚げ大会、教育講演会、けん玉大会と目白押し。凧揚げ大会では園庭では風が少し吹いていたようでしたが河川敷に行くと川風が結構強くて、3才児が凧をだしたら風が遊んでくれて勝手に上がっておお喜び。4才児5才児に成ると名人級。ところが 年長さんの凧は大きくて立派なのですが風の勢いにぐんぐん上がってブチッと糸が切れてあら勝手におそらに舞いあがり迷子に……。かと思うと高い木のでっぺんに3個も 引っ掛かり 持って行った竿や竹刀でも届かず 体操の先生が木に登っても届かず。とうとう置き去りにして帰ってきました。少しの時間おやつタイムをしましたがみんな仲良く分けあっておやつパーティーも盛り上がりました。楽しかったね、おもしろかったねと 風さんの協力に感謝した凧揚げ大会でした。園長先生や先生達のもつれた糸の修善係で大忙し。ハサミやセロテープを持ってあっちやこっちやと駆け巡り、こわれたり破れたり、又足が切れたら紙をはり熟練工でした。河川敷にいる時津波が来ませんようにと思ってしまいました。怪我もなく無事に終わりほっと。今朝は影絵観賞会で市民会館に行きました。りゅうと琵琶法師というお話に感動しました。盲目の琵琶法師が村から村を演奏して回っていました。山の中の静かな湖のほとりで一生懸命に琵琶を弾いていたところ 湖の底から声がしてく素晴らしい音色に目が覚めた。もっと演奏してくれたらお前の眼が見えるようにしてやろう。>と言うのです。琵琶法師は一心不乱に琵琶を弾きました。あらんかぎりの力で必死になってかき鳴らしました。演奏が終わると突然に湖の底から恐ろしい竜が出てきて千年の眠りから覚ましてくれた御礼に目が見えるようにしてやった。エネルギーを取り戻したからにはまつりの夜に大あらしをおこして大暴れをして村人を一人残らず田畑や家ごと流してしまうぞ。この事を他言したらお前の命はなくなるぞ>と言う。法師は驚き逃げようとするが よく考えると何の罪もない村人が殺されるのだ。自分が琵琶を弾いたばかりに恐ろしい竜を起こしてしまった。自分の目が見えるようになっても人々が殺されると思うと子ども達までもと。そう思った法師は村人に竜と嵐の話をした。見えなかった目が見えるようになっていたのはその竜の力と知った村人は嵐で家が吹き飛ばされないように河には土嚢を積み上げ必死で守りを固める。祭りの夜恐ろしい大あらしが吹き生きた心地もなかったが幸い人々は助かった。御礼を言おうと琵琶法師を探すが姿は無く湖の水面に浮かぶ琵琶が風に吹かれてべんべんべんと鳴る音が山の木々にこだまするだけで有ったというお話。難しいストーリーだが私の園の子どもは真剣なおももちでみいていた。法師の心の葛藤決断を受け止め法師の身に降りかかった災いを悲しんでくれていた。笑う場面でないのに笑ったり しょうもないはなしやなあというよその園の子を拝見して悲しい気持ちになった。心育てに必死な私達の努力は子どもたちに伝わり優しく感受性の強い 正義感や善悪の判断や勇気をもつ子どもたち、もうすぐ巣立ちを迎えるが 小学校で色々な育ちの園の子どもたちと出会ったとき、戸惑いやおどろきもあるだろう。が今迄3年間4年間とおはなしや読書など心育ての環境のなかで培った優しさはきっと子どもたちを支えてくれるに違いない。そう信じて子ども達を送り出そう。そんな事を考えさせられた経験でした。有り難うございました。

【来客紹介】 0名

【出席報告】

24年2月24日(第491回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
29名	2名	19名	8名	70.37%

【幹事報告】

〔メールBOXに配布〕 今週はありません

〔回覧資料〕

1)他クラブより例会変更のお知らせ(大阪梅田RC)

ニコニコ箱(2月24日)

河田 英子 =今日で二月は終り、逃げるのが早い。

今週は風揚げに行き風に遊ばれ、風4つ飛んでいたり、木にひっかかっていたり…。楽しかったです。

近藤 嘉一 =先週の梅田RCのIMミーティングはよく頑張ってやっていましたね。当クラブからの参加も多く、よかったです。

来年は当クラブの担当ですね。

久保田秀一 =3月にオーストラリアから女の子が我が家にホームステイで来る事になりました。

小林 知義 =暖かくなりましたネ。

森本 良嗣 =今日は暖かいですネ。正直なものです。向かいのお寺の梅が咲き出しました。

卓話当番です。よろしく願います。

中井 周治 =最近少し暖かくなってきました。でも花粉症の季節も来たので、ちょっとつらいですね。

森本さん、卓話楽しみにしています。頑張ってください。

高野 幸雄 =森本さん、卓話(お土産?)楽しみにしています。

玉置 栄一 =森本さん、本日の卓話お疲れさまです。おいしい話を楽しみにしています。

豊島 秀郎 =少しあたたかくなりました。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 9000円

今年度合計 2575724円

卓話(2月24日)

「続・イチゴ戦争」、サブテーマ「高貴なイチゴ:ロイヤルクイーン」 森本 良嗣 会員

<続・イチゴ戦争>プログラム

1.平成20年6月6日週報のおさらい(週報:338号 資料:1(前回分))

2."続"と題したきっかけ

3."女峰"開発者と「ロイヤルクイーン」(資料:2)

4.15分いちごを食べる

5.「ロイヤルクイーン」の名称由来(農業技術指導・研修から国際社会への奉仕)

6.東・西いちごの品種の取り組み

7.こんな記事見つけました

・河田会長より赤木先生の直筆手紙を全文読んでいただく

・くじ引き大会にて、ロイヤルクイーン4パック(幹事)

皆様こんにちは、昨年入院中からご心配をお掛けいたしました。暖かいお心遣い本当に有り難うございました。貴重な書面を拝借して厚く御礼申し上げます。今後とも御指導、御鞭撻の程、宜しく願い申し上げます。

さて、本日の卓話ですが、テーマに"続"と書いています。前回H20.6.6でした4年前ですね。前は、6月でイチゴの端境期だった為、東西対決の優秀な西の"あまおう"が手に入りませんでした。その時は極選された高野町の"アスカルビー"を賞味して頂きました。今回は1月2月と、2度もテレビでイチゴのことや、"伝説のイチゴ女峰"の開発者がロイヤルクイーンを開発されたことも放映していました。

正にイチゴの旬です。という訳で、現物を持ち込みたい。今話題の高貴なイチゴロイヤルクイーンを手に入れたい。と努力しましたが、関西では手に入れにくく、開発者の赤木先生に直にアタックしようと恐る恐る電話。有り難くも今日の為に快く栃木県から送って下さいました。その上、当クラブへ激励のメッセージも頂戴しております。それでは、高貴なイチゴを皆様で味わせて頂きましょう。そして、赤木先生の命がけの開発の稔りは、広く国際奉仕もされておられます。当然関西にもいずれば進出されます。その折にはこの輪の中から生産や需要のアップに皆で意識協力の波紋を促したいものです。

(みんなの声:ロイヤルクイーンを頂いて)

赤木先生の「赤って」深紅の赤ネ！キレイ♡で奥行有。高貴な色ピッタリだ。あまい、瑞々しい、良い香り、美味しい、中まで紅い。こんな味、こんな感覚はじめて～！でした。

耐病性品種は農薬少なくてすむ、人体に何より安心、安全。先生ありがとうございました。

氏名

赤木 博氏

略歴

1961年 栃木県農業試験場に勤務。苺品種「女峰」を開発

2001年 3月、栃木県農試栃木分場長を最後に県職員を退職

2001年 退職後も苺の栽培指導と耐病性品種の開発に従事

2008年 苺品種「ロイヤルクイーン」を品種登録

写真

①皆さんがご賞味されているところの写真

②くじ引き大会で大騒ぎ

③赤木先生が農園でにこやかに笑っておられる写真



大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか